

2025年2月16日(7週目)主日礼拝

「靈的戦いの勝利と癒し」(使徒 7:54-60)

- ・福音宣教が成されていないので、多くの問題が起こっている。悪霊は病気を与える。真の神様は癒しを与えて下さる。
- ・イエス様がなされたことの多くは癒しの働きである。癒すことで真の神であることを分かる。
- Ⅲヨハネ 1:2—魂に幸いを得る時に全ての点でも幸いを得ることが出来る。「霊—心と考え—肉」→霊が良くなると全ての点(心と考え、肉体(身体)でも幸いを受けることが出来る。
- Ⅰテモテ 5:23(主イエスキリストの再臨のとき、責められることのないように、あなたがたの霊、たましい、からだを完全に守られますように)
- ・霊と魂、身体が守られていくように。癒しの為には靈的な癒しが必要である。

1. 2つの系図の戦い	2. 御座の祝福を味わう祈り	3. ステパノの勝利
<p>▲聖書の中で全体の中で語るのは、創世記 3:15 の契約である。</p> <p>1) 創 3:15(わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。) <ul style="list-style-type: none"> ・キリストがサタンの頭を打ち砕く。 ・靈的な問題から救い出された。 ・聖書は、キリストに従う者(系図)とサタンに従う者(系図)との戦いである。 ・キリストを信じる者が必ず勝利をする。 </p> <p>2) カイン(サタンの系図) VS アベル(キリストの系図) <ul style="list-style-type: none"> ・カインが弟のアベルを殺した。 ・カイン(サタンの系図)とアベル(キリストの系図)の戦いである。 ・カインに悪霊が入ったことである。悪霊はキリストに勝つ事は出来ない。 </p> <p>3) ネフィリム(サタンの系図) VS ノア(キリストの系図) <ul style="list-style-type: none"> ・悪魔の文化であるネフィリムの文化に騙された。 ・ネフィリムの故に人類が墮落して、洪水の事件が起こる。 ・ノアとネフィリムの戦いである。 </p> <p>4) ニムロデ(サタンの系図) VS アブラハム(キリストの系図) <ul style="list-style-type: none"> ・ノアの息子であるハムの子孫からニムロデが生まれて様々な宗教が生まれた。 ・サタンは宗教を持って神様と敵対した。アブラハムとニムロデの戦いである。 ・ヨブがアブラハムと同じ時代の人であるがヨブはサタンに敵対心がなかった。 ・アブラハムがサタンに敵意があった—私達はサタンに対する敵意を持つように ・アブラハム、イサク、ヤコブと用いられるようになる。 </p> <p>5) モーセ—使徒 7:18-19(ヨセフのことを知らない別の王がエジプトの王位につくときまで続きました。この王は、私たちの同胞に対して策略を巡らし、私たちの先祖を苦しめて、幼子を捨てさせ、生かしておけないようにしました。) <ul style="list-style-type: none"> ・モーセの母であるヨゲベデは、サタンに敵対心を持って戦った(使徒 7:20)。 ・私達は、サタンに対しての敵対心を持っていくように。 ・人が問題ではなくて、悪魔が問題である。 </p> <p>6) 1 ヨハネ 3:8(罪のうちは歩む者は、悪魔から出た者です。悪魔は初めから罪を犯しているからです。神の子が現われたのは、悪魔のしわざを打ちこわすためです。) <ul style="list-style-type: none"> ・キリストが来られたのはサタンを打ちくだくためである。 ・教会はキリストの系図として靈的な戦いをする。 ・神道や仏教に捕らわれている人たちを救い出すように。 </p>	<p>1) 使 7:55-56(聖霊に満たされていたステパノは、天を見つめ、神の栄光と、神の右に立っておられるイエスとを見て、こう言った。「見なさい。天が開けて、人の子が神の右に立っておられるのが見えます。」) <ul style="list-style-type: none"> ・天の御座にキリストが見えた。 ・キリストが見えたので戦えた。 ・悪魔と戦って勝利をした。 ・私達の戦いは靈的な戦いである ・キリストの系図として悪魔と戦う </p> <p>2) 7,7,7 祈り <ul style="list-style-type: none"> ・主イエスキリストの名を呼ぶだけで勝利することが出来る。 ・やぐら、旅程、道しるべの祈りをする ・考え方が変わるようになる。 </p> <p>3) 5つの確信—ローマ 8:1-2(今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです。) <ul style="list-style-type: none"> ・キリストで問題は完全に終わる ・信仰と確信を求めるように (救い、赦し、祈りの答え、導き、勝利の確信を持つように。) ・病を癒す力を持って人々を癒す </p> <p>4) 祈りと呼吸—ヨハネ 20:22(こう言われると、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。」) <ul style="list-style-type: none"> ・呼吸をしながら祈る。 ・食事、運動をするように。 </p>	<p>▲ステパノは殉教の覚悟で大胆に伝道した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ステパノは死ぬ事を恐れなかった。 </p> <p>1) ヘブル 2:14-15(子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放して下さるためでした。) <ul style="list-style-type: none"> ・キリストは死の恐怖から解放した。 ・私達は恐れを捨てるように。 </p> <p>○使徒 7:59(彼らがステパノに石を投げつけると、ステパノは主を呼んで、こう言った。「主イエスよ。私の霊をお受けください。」) <ul style="list-style-type: none"> ・死に直面した時にも祈りをした。 ・ステパノは死を恐れない程に癒された。 </p> <p>3) 使徒 7:60(そして、ひざまずいて、大声でこう叫んだ。「主よ。この罪を彼らに負わせないでください。」こう言って、眠りについた。) <ul style="list-style-type: none"> ・ステパノは自分を殺す人の為に祈った。 ・悪魔は家族を憎ませる。 ・イエス・キリストの名によって癒される。 ・敵のためにも祈ることが出来るように。 </p> <p>○使徒 9:4-5(「わたしは、あなたが迫害しているイエスである。」) <ul style="list-style-type: none"> ・ステパノの殉教をみてパウロが葛藤を持つ ・パウロはキリストに会い完全に回心をする </p> <p>○使徒 11:19(さて、ステパノのことから起こった迫害によって散らされた人々は、フェニキヤ、キプロス、アンテオケまでも進んで行ったが、ユダヤ人以外の者にはだれにも、みことばを語らなかった。) <ul style="list-style-type: none"> ・ステパノの迫害からアンテオケ教会が誕生 ・アンテオケ教会から世界宣教がなされた。 </p>

現場地教会(2025年2月16日～2025年2月22日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「霊的戦いの勝利と癒し」(使徒 7:54-60)

【讚美】 458 主の御手にたよる日は

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

祈り文

主の恵みに感謝します。私を神様の子供、祝福の源として、伝道者として召して下さって感謝します。今週、悪霊の系図の流れ(カイン、ネフィリム、ハム、ニムロデ、ヨセフの知らない別のエジプト王)を霊的に認識し、現在日本に悪霊宗教、悪霊文化に働く霊的戦いに目が開かれますように。“女の子孫(キリスト)が蛇(サタン)の頭を打ち砕かれた”約束を信じます。

キリストの系図である(アベル、セツ、ノア、アブラハム、モーセ、ダビデ、イエスキリストの系図)の中に私が入られた恵みに感謝します。私が主イエス・キリストを呼ぶときに、暗闇が打ち砕かれ、病が癒され、福音宣教教会が初代教会のように霊的に勝利する強い教会へと成長することを信じます。

その為に御座の祝福を味わい、777の祈り、呼吸の祈りが出来ますように。又五つを(救い、罪の許し、聖霊の導き、祈りの答え、勝利)確信し、癒しの証人として用いて下さい。

ステパノ執事のように死も恐れず、サタンと敵対し、人を赦し、次世代のレムナントであった伝道者サウロ(パウロ)を起こし、アンテオケ教会の宣教メンバーの礎となったように私をステパノ執事と同じ信仰と伝道、宣教、レムナント運動の主役として下さい。今週のみ言葉により、私を完全に治め、福音に根をおろし、福音のみ言葉を刻印し、福音が私の生活の体質となるようにして下さい。過去の傷、古い体質はイエス・キリストの御名によって癒され、礼拝をささげ、み言葉を聞くごとに、正確な福音を悟り、理解し、生活に適應できる霊的な力をお与えください。

罪と苦痛と呪いを十字架で完全に解決して下さった真の大祭司長であられるイエスキリストが、自分中心の全ての考えをおろして、みことばに従順する生活となりますように神様に会おう道を開いて下さった真の預言者であられるイエスキリストが今、私の考えと心の深くに恵みをくださり、福音のみことば中心、祈り中心、人々を生かす伝道中心に生きて行けるように、考えと心の中に福音を悟る恵みをください。

御国イザヤ主任牧師に、聖霊充滿と5つの力を常に与えられ、100か所地教会運動、楠RUTCに1,000名収容できる建築の為に切に祈ります。今週の大学修練会、RBT、高知伝道キャンプ、賛美伝道学校に大きな恵みとしてレムナントが強められますように毎日この契約を握り、職場を生かす証人として下さい。主の契約を握り、会おう全ての人々、出来事、働きの中で福音の証人として下さい。家庭職場に平安と喜びをください。

福音で幸せでありキリストの証人の職場家庭として下さい。今も私の内に私と共におられ、私を治め、私を導かれ、私の人生の主人であられ、生きておられるイエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

(お知らせ)

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00